



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 中 谷 佳 正
幹 事 浅 井 晃 会 報 委 員 長 宮 田 正 人



ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2428

2019-8-9

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
https://osakajonan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェフンホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会) 8月9日(第2例会)

- 卓話 「My ROTARYとRIが目指す方向」
地区公共イメージ向上委員会
樋口信治委員長
(IT推進委員会 濱田由弘委員長担当)

次週のお知らせ) 8月16日(第3例会)

休 会

次々週のお知らせ) 8月23日(第4例会)

- 卓話 「水墨画について」
日本水墨画美術協会 理事長
濱中広彦氏
(南賀勝之会員担当)
- 食膳 〈中国 円卓料理〉

先週の記事) 8月2日(第1例会)

- 出席報告
出席会員 35名 (内免除会員 9名)
会員総数 44名 (同上 15名)
ゲスト 1名
ビジター 0名
計 36名
ホームクラブ出席率 92.11%
7月19日(第3例会) 補正出席率 100% (MU 6名)
- ゲスト&ビジター (敬称略)
李 頌雅 (米山奨学生)

◆ 会長の時間 ◆

今年度も始まって早くも1ヶ月が過ぎました。各委員会、スタートは何かと忙しかったと思いますが、今後共

ご協力よろしくお祈いします。さて今月は、会員増強月間です。会員増強は本年度の最優先項目であります。会員の皆様におかれましては会員増強ということを常に頭の片隅に置いてくださいますようお願いいたします。昨日、松田会員から入会候補者を紹介して頂き、西谷会員・濱田会員そして米山奨学生の李頌雅さんと共にお会いしてきました。すぐに入会とはいかないようですが、引き続き勧誘活動を行いたいと思います。松田会員、よろしくお祈いします。本年度は、中本会員増強委員長を中心に会員増強を頑張っておりますので全会員のご協力よろしくお祈いします。

◆ 幹事報告 ◆

- ・今月のロータリーレートは、1\$ = ¥108です。
- ・地区ロータリー財団委員会より「2019-20年度 財団補助金申請ハンドブック」が届いております。中谷会長、濱田国際奉仕委員長、山本(英)社会奉仕委員長に回付いたしております。
- ・地区公共イメージ向上委員会よりクラブ奉仕事業の地区ウェブサイトへの投稿のお願いが届いております。内藤クラブ奉仕委員長に回付致しております。
- ・地区から「米山奨学委員長・カウンセラー研修会」(9月21日)の案内が届いております。山口米山奨学委員長、西谷カウンセラー、岡部(倫)カウンセラーに回付いたしております。
- ・2019-20年度 秋のRYLAセミナーの案内が大阪南ロータリークラブから届いております。期日が近づきましたらポストさせていただきます。
- ・フレッシュロータリアン親睦交流会委員会の開催の日程が届いております。石濱会員、田中会員、泉会員に回付いたしております。
- ・9月20日東南RCとの合同例会の案内をポストしております。
- ・本日の11:30から開催されました理事会において承認されました事柄の一部を報告いたします。
1) RYLAセミナー実行委員会および委員会構成(梅崎RYLA実行委員長)が理事会承認されました。
2) 来週、第2例会は上会員の予定でしたが欠席の為、第5例会のプログラム委員会担当と入れ替

会員増強・新クラブ結成推進月間!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

え、上会員の卓話は第5例会に、第2例会はプログラム委員会担当となり、IT推進委員会にお願いし、地区公共イメージ向上委員会委員長 樋口信治(ひぐち しんじ)様による「My ROTARYとRIが目指す方向」とすること。以上、例会卓話の変更について理事会承認されました。

- ・西谷パスト会長よりiPadのケース3個をご寄付頂きました。デジタル用に使用させていただきます。有難うございました。

◆ 委員会報告 ◆

社会奉仕委員会 山本英樹委員長

7月27日、クラブ社会奉仕・国際奉仕合同委員会会議に出席いたしましたので、ご報告いたします。

当日は、四宮ガバナー、地区社会奉仕・国際奉仕委員長の挨拶の後、ロータリー財団補助金、ロータリーアクトサポートシステム、大阪府の薬物乱用の現状、世界の子どもを飢餓から救う活動、また国際大会の報告と案内がありました。

募金の要請がありましたので、回覧いたします。また、RACとの共同で行う青少年プログラムについて地区補助金が使えとのことでした。

R財団・米山奨学委員会 山口 寛委員長

今年度に入り初めて頂戴いたしました皆様のご寄付について、ご披露いたします。山本(英)会員、内藤会員、浅井会員、中谷会員で、特に浅井会員には多額のご寄付を頂きました。有難うございました。このあと一年間、引き続き目標達成にご協力をよろしく願います。

ロータリーアクトクラブ委員会 西谷雅之委員長

去る7月30日(火)にRAC例会を開催し、岡部(泰)会員、田中会員と共に参加いたしました。今月は8月7日(水)・8月21日(水)に開催いたします。より多くの会員の皆様の参加をお願いいたします。

卓話

8月2日 <第1例会>

「会員増強について」

会員増強委員会 中本和洋委員長
城南ロータリークラブは、創立50周年を経て、これまでに中川章三、岡部泰鑑という2人のガバナーを輩出し、伝統あるクラブとして着実に発展をしてきた。しかしながら、会員数は1996年(遠田会長)の



83人をピークに、現在では44人に減少している。このまま減少が続くと、各種委員会活動に支障が出るばかりか、会費収入が減り、2,000万円余の資産も使い果たし、赤字団体に転落する恐れもある。今年度は、中谷佳正会長が最重要課題として会員増強を掲げているのも、このような危機感からくるものである。

我がクラブは、第2660地区の中では中堅クラスであり、大阪クラブや東西南北等の大クラブと異なり、会員増強には特別の工夫が必要とされる。城南ロータリークラブに入会することの長所を明確にし、入会によって受ける時間的、経済的な負担を軽減することを検討する必要がある。ロータリー誕生時の互助的な職業奉仕の考え方も取り入れ、仕事の上でもメリットがあるクラブにする。また、若手会員を募集するには、会費の減額や例会日時を変更し、出席しやすくすること等も検討する必要がある。会員の一人ひとりが危機感を共有し、会員増強のためには何が必要かを検討し、何よりも各会員の身近に入会候補者がいないか、もう一度考えて頂きたい。



▲お誕生日お祝い 左から小原会員・山口会員・小林会員

にこにこ箱

8月2日(第1例会)

- ・会員増強月間に際し、卓話をさせていただきます。
中本会員
- ・中谷会長、西谷様、昨日はごちそうさまでした。
松田会員
- ・その他 早退お詫び 1件
お祝い 10件

お知らせ 石濱会員のメールアドレスが変わりました。
新 e-mail ishihama@sakaideendenkougyou.co.jp

(編集担当 宮田・泉)

会員増強にご協力を!!